

2023年度 前期カレンダー(4月～8月前半)

4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	11	12	13	14	15	16
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7					

通常 9:20~20:00 開館

9:20~17:00 開館(土曜・春季など)

休館日

※8月8日以降の予定は後日お知らせします

KIU Library NEWS

KIUファーム学生メンバー募集中

学生・職員協同で、6号館横にて無農薬野菜を作っています。メンバーの大半が野菜づくり初心者です。本やネットで調べたり、詳しい人に聞いたりしながら試行錯誤しています。なので、未経験でも大歓迎！興味のある方は是非ご参加ください♪



Kiu_farm



図書館ツイッターアカウント開設

企画展示や館内イベント、新着図書情報、図書館スタッフのつぶやきなどを発信していく予定です。よろしければ以下のQRコードからフォローをお願いします！



@kiu_library



波のおと 情報センター(図書館)だより Vol.36 2023年4月発行
 編集・発行 神戸国際大学情報センター(図書館)
 〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中9-1-6
 TEL 078-845-3344 / FAX 078-845-3355

波のおと

情報センター(図書館)だより Vol.36
 2023 Spring & Summer

今年度より開設される「情報経済コース」とは

まず、経済学は「ヒト、モノ、カネ」などのリソースが経済活動を構成する要素として、これをマクロ的視点(国単位の経済社会全体)とミクロ的視点(家計や企業など個の経済)から分析する学びです。これに対し、情報経済学は、これらに加えて「情報」の働きが経済活動にどのような影響を及ぼすかを考察する点で異なります。

情報経済コースでは、必要なデータを収集・分析し、社会課題の解決やビジネスに活かす力を養います。自らの人生だけでなく地域や社会全体の将来を築くために、デジタル技術やデータを利活用して課題を解決できる「21世紀の生き抜く力」を修得することを目的としています

情報センター長
 経済学部 松崎太亮教授よりコメント

「21世紀はデータの世紀」と言われるように、データはイノベーションや新たなサービスや製品を生み出す源です。データを活用する知識やスキルを学んで、あなたが新しい価値を創造してみませんか？



Contents

- ◆経済学部 新コースがスタートします
- ◆開館カレンダー
- ◆KIU Library NEWS

「波のおと」の印刷は環境に配慮しています

2023年4月より経済学部 情報経済コースがスタートします！

ICT（情報通信技術）は新たなコミュニケーションやサービスを変えた一方で、様々な社会課題も生じている。技術面や社会ルール面など様々な視点から課題を学び、自分は何ができるか考えてみよう!(^^)!

情報経済コースの特長



授業を通して身に付けたExcelなどの分析スキルを活かし、ビジネスで必要とされるデータ分析による状況把握や需要予測を学習します。

課題を解決するための分析手法であるPPDACサイクル（問題の発見、調査計画、データ収集、分析、結論）により解決策を見出します。

どんな進路がある？

金融関係企業の営業部門、企画部門
情報通信 / IT・ソフトウェア企業 / 情報・調査会社 /
情報サービス業 など

学べる分野の キーワード

#デジタルプラットフォーム
=情報通信技術を活用し、利用者間を結びつける『場』を提供するサービスの総称

#イノベーション
=これまでにない新たな価値と持つ新しいサービスや製品を生み出すこと

身に付くスキル



経済理論を用いて現実の経済を読み解く力が身に付きます。変化の激しい現代経済において、円ドルの為替レート・物価・賃金などの日々の動きを追うことで、グローバルな視点やビジネスセンスを養うことができます。

このコースのここが面白い！

社会問題の現状を発掘し、AIやITを駆使して膨大なデータを取捨選択し、必要な情報と解決策を見出すための応用力や、ビジネスやイノベーションに活用する実践力が身につきます。

#エコシステム

=自然界の生物と環境が相互作用する生態系のように、業界や人材が相互に連携して経済システムを形成すること

#シビテック

=市民がテクノロジーを活用して地域が抱える課題を解決しようとする取り組み方や考え方

『改革・改善のための戦略デザイン 外食業DX』 三輪大輔著 1F 673.97/Mi67

飲食店業務を改善したい。でも何から手をつけていいかわからない。トップ企業から中小までDX成功事例に学ぶ！（DX:デジタル技術を活用して業務を改善をすること）運営業務効率化のための最新事例が満載です。成長戦略も公開！外食業DXの現状と問題点がわかるようになっています。

『起業大全—スタートアップを科学する9つの フレームワーク』 田所雅之著 2F 335/Ta16

経営者の器以上に会社は大きくなりません。事業をさらにスケールアップさせるためには、起業家自身が事業家へと進化発展する必要があります。会社を成長させるために、やるべきこと、やってはいけないことがわかる！

新コースおすすめ図書

他にも新コースのおすすめ図書を図書館に置いています。ぜひ見に来てください！



『よくわかる最新量子コンピュータの基本と仕組み—数式なしで学ぶ未来のコンピュータ』

長橋賢吾著 1F 007.1/N13

現在、量子コンピュータは大きな発展期を迎えています。Google、IBM、マイクロソフトなど世界の巨人がどう動いているか。また、米国、中国、そして日本がどのように取り組んでいるか、人工知能や仮想通貨への可能性を絡め、満遍なく紹介しています。



『業界別！AI活用地図—8業界36業種の導入事例が一目でわかる』

本橋洋介著 1F 007.13/Mo83

AIの導入事例が一目でわかる！金融、流通、製造、インフラなど全8業界36業種のAIの導入について、どのような分野で活用されているのか、どのような事項との親和性が高いかといったことについて解説。豊富な事例も掲載しており、ビジネスのアイデア創出にも応用できます。



『スマートシティ3.0』日経BP日本経済新聞出版 1F 318.7/Su56

AIやビッグデータといった先端技術の活用により、住民の生活利便性、幸福度を向上させるスマートシティ。本書は、ヘルスケア、物流、教育など、様々な分野にまたがる新しいサービスや、住民のウェルビーイング（心身と社会的な健康）を実現するためのスマートシティのあるべき姿などを、先進企業や自治体の事例を交えて解説しています。



『僕らはSNSでモノを買う—SNSマーケティングの「新法則」』 飯高悠太著 1F 675/I27

SNSによって、誰もがメディアになり、コンテンツの作り手になれる時代になりました。どうすれば商品やサービスの購入に繋げていくことができるのでしょうか？その鍵となるのが、「UGC」（=SNSや動画投稿などのユーザー生成コンテンツ）と「ULSSAS（ウルサス）」（=SNS時代の購買行動モデル）。本当に良いものを必要とする人へ届ける。その方法を紹介しています。